

# おにぎり通信

2013年8月3日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

暑い日が続いています。体調はいかがですか。もし体調がすぐれないときは、がまんをせずに、遠慮なく声をかけてください。

今年もまもなく、暑さのなかで原爆記念日がやってきます。1945年8月6日午前8時15分に広島に、8月9日午前11時2分に長崎に原爆が投下されました。それから68年が経過しました。福島原発事故から3回目の夏を迎えました。一人ひとりが穏やかに、平和に暮らせる日本であってほしいと願います。そのためにも原爆や原発事故を風化させてはならないのだと思います。



◎ 7月22日 福祉行動  
どなたも参加されませんでした。

次回の福祉行動：8月5日(月)。東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇の

車輪のところに朝8時30分までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい  
中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4 階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだみなみ ちよだくやくしよ かい  
千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3 階

こうえん がいらいご おも ふる  
公園につきものの「ブランコ」は外来語のように思われますが、古くは「ゆさはり」と呼ばれ、そこから「ふらここ」「ふらんど」などと言われるようになった日本の言葉です。中国（漢語）では鞦韆（しゅうせん）と呼ばれ、とうじ 105 日後の寒食の日に、きゅうてい じよせい しょうせん たの 冬至から 105 日後の寒食の日に、宮廷の女性たちが鞦韆を楽しんだといいます。ふゆ さむ かいほう こ そと あそ 冬の寒さから解放され、子どもが外で遊びはじめると、きーこ、きーこと、ブランコの音が聞こえてくる。そんなことから、俳句では「ぶらんこ」は春の季語になっています。

はいく きご あきがお あき  
ただ、俳句に季語のなかには、「朝顔」や「スイカ」が「秋」の季語とされるように、げんざい せいかつじっかん 現在の生活実感とはズレがあるものがあります。

げんだいはいくきょうかい かねこうためいよかいちよう きご かいへん げんだいはいくさいじき  
現代俳句協会の金子兜太名誉会長が季語を改編して『現代俳句歳時記』

かんこう おも た せんそう きご  
の刊行を思い立ったのは、戦争にまつわる季語がきっかけとのことです。

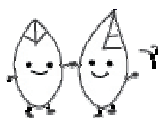
じゅうらい はいくさいじき あき りっしゅう がつ にち りっとう がつ  
従来の俳句歳時記では秋は「立秋（8月8日ごろ）から立冬（11月7

にち 日ごろ）まで」ですが、となると、がつ にち ひろしま げんばくき なつ  
8月6日の広島原爆忌は「夏」に、

ながさき げんばくき しゅうせんきねんび あき わ  
9日の長崎原爆忌と15日の終戦記念日は「秋」に分かれてしまうが、

せんそうたいけんしゃ じっかん みつ あつ さか なつ きご  
「戦争体験者の実感として、この三つは暑い盛りの夏の季語でなければなら

ない」ということだったといいます。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 岩田